

学校だより

はせやまの風

舞鶴市立新舞鶴小学校

平成30年6月29日発行

白糸中学校区小中一貫教育目標

夢に向かって 未来を切り拓く 児童生徒の育成

URL <http://www.shinmaizuru.maizuru.ed.jp>



なかよし班 始動！

～ みんなのために頑張れるリーダー性を養う ～

去る6月18日朝に発生した大阪府北部を震源とする地震により、被災された皆様にお見舞い申し上げますとともに、亡くなられた方に心からお悔やみ申し上げます。被災地の一日も早い復興をお祈りします。

本校でも、すでに登校していた子どもたちは、放送の指示にて一旦机の下に入り、揺れが収まるのを待って校庭へと避難しました。登校中の子どもたちも、無事に学校に到着し、そのまま校庭で合流しました。大きく揺れて怖かったと思いますが、皆が落ち着いて行動し、ケガなく避難できたことが何よりでした。

思いも寄らない災害が起きると、当たり前の日常のありがたさを痛感します。校庭に集合して、真剣なまなざしで話を聞く子どもたちを前にして、改めて多くの尊い命を預かっている重責に身の引き締まる思いがしました。「自分の命は自分で守るのですよ。」と教え、これからも、「安心、安全な学校づくり」に全力で取り組みますが、今一度、ご家庭でも、交通事故防止や不審者対応などと合わせ、命を守ることにしてお子様と話し合ってくださいませよう、お願いいたします。

6月の下旬から、全校を3色・24班に分けて、なかよし班活動を始めました。各班1年生から6年生まで25名前後で、3～4名の6年生がリーダーとなって進めます。人前で話すことに抵抗のある人も、必ず前に立って話す場面があります。きっとドキドキしているのですが、これまでの先輩達の姿を参考に、自分たちなりの班運営をしようとしています。班活動は、顔合わせと班遊びに始まり、班掃除や運動会のなかよし種目へとつないでいきます。そして、2学期の手作り遊び大会を経て、3学期の6年生を送る会を集大成としています。この異年齢による活動を通して、相手のことを思いやり、みんなで協力し合って楽しい学校をつくる、という意識を高めます。6年生は、活動の前に班ごとに集まり、段取りを考え、休み時間を使って準備します。活動の後、6年生は、「班のみんなが楽しそうに活動できてうれしかった」と下級生の様子から自分の活動を振り返っています。その姿から、リーダー性が養われつつあることを感じます。また、普段学級の中では見られない良さを発揮できる場として、なかよし班活動を大事にしています。高学年が、下級生の憧れの対象になれるよう、全力でサポートしていきます。これからの成長を見守ってください。

うれしい電話をいただきました

毎朝、車で通勤しています。横断歩道を渡る登校班の班長と副班長が、渡り終えた後にていねいにお辞儀をしてくれます。

朝から、とても気持ちがいいです。



地域の皆様にも見守られ、子どもたちは育ちます。ありがたいことです。

校長 立山 美都子

